

北海道高等学校学力推進事業 授業実践セミナー

# 進学指導セミナー報告

釧路  
国語科

平成28年3月31日  
(主管教育局 釧路教育局)

平成27年12月7日(月)、北海道釧路湖陵高等学校を会場に、国語の進学指導セミナーを開催し、全道の高等学校から17名の参加がありました。

本セミナーの実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。

## 進学指導セミナーの概要

### テーマ「国語科における進学指導の在り方」

#### ○ 講演

北海道釧路湖陵高等学校長 宮下 祐司

- ・ 高大接続改革等、国の教育動向を踏まえた国語科としての現状と課題について
- ・ 釧路湖陵高校におけるルーブリック等の取組について など

#### ○ 実践紹介

北海道北広島高等学校教諭 木村 勝則

- ・ 北広島高校における3年間の指導事例(古典分野を中心に)について
- ・ 教材の選定と活用方法について
- ・ 講習や進路シラバスと関連付けた指導と評価の在り方について など

#### ○ 実践紹介

北海道苫小牧東高等学校教諭 鈴木 圭子

- ・ 苫小牧東高校における進路指導について
- ・ 「論理的思考力」の向上を目指した、国語科の3年間の取組について
- ・ 3年間を見通した効果的な小論文指導の在り方について など

#### ○ 研究協議

- ・ 実践紹介に基づく、参加者による研究協議

### 本セミナー実施により期待される成果

課題解決に向けた主体的・協働的な学び(いわゆるアクティブ・ラーニング)の理解、実践的な「教科指導力」の向上、各学校における授業改善の視点の拡大、確かな学力を育む高校教育推進事業における研究の充実

## 進学指導セミナーの実施状況

### 講演

釧路湖陵高校の宮下祐司校長先生を講師に迎え、「国語科における進学指導の在り方」をテーマに、高大接続改革の動き等を踏まえた国語科の現状と課題についてお話しいただきました。また、これからの国語科に求められる役割や自己研鑽の重要性、SSH研究指定校の釧路湖陵高校が学校全体で推進している、ルーブリックを活用した指導と評価の改善・充実の取組等についてもお話しいただきました。参加者はメモをとるなど、熱心に耳を傾けていました。

### 実践紹介

古典分野を中心に、講習や進路シラバスと関連付けた高校3年間の指導事例や、校内における指導体制の確立の仕方、プリント教材の活用方法について御紹介いただきました。併せて、1年次における基礎学力の定着の重要性等についてもお話しいただきました。



木村勝則 教諭

### 実践紹介

「論理的思考力の向上を目指した「書くこと」の指導の実践」をテーマに、3年間を見通した小論文指導の在り方など、苫小牧東高校や前任校の苫小牧西高校における豊富な実践例の提示を交えながら、効果的な指導の在り方を御紹介いただきました。



鈴木圭子 教諭

### 全体協議及びまとめ

進学指導に関わって、各学校や参加者の取組や課題について全体協議を行い、考えを深めました。最後に、釧路教育局高校班の沖野主査から、主体的・協働的に学びを深める場面を設けた授業の在り方などについてふれながら、全体のまとめを行いました。

## 進学指導セミナー参加者の声

### <参加者の声>

- 宮下校長先生の講話は、言葉が深く、非常に勉強になる内容だった。
- 様々な学校の取組や課題を知ることができ、参考になった。本校の実情に合わせて活用していきたい。
- アクティブ・ラーニングの考え方について理解を深めることができた。
- 参加者が増えるよう、実施時期や場所、回数等について検討をお願いしたい。
- 参加者に対し、協議の柱を事前に提示しておくことで、当日の持参資料等がより充実するのではないか。

### <参加者アンケートの結果(一部)>

- 紹介した教材や指導方法は活用できますか。
  - ・ 大いに活用できる 56.3%
  - ・ 活用できる 43.8%
- 課題解決に向けた主体的・協働的な学び等の理解は深まりましたか。
  - ・ 大いに深まった 37.5%
  - ・ 深まった 56.3%
- セミナーは進学指導力の向上に役立ちましたか。
  - ・ 大いに役立った 37.5%
  - ・ 役立った 56.3%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<釧路教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/tyk/koukougakuryokukouzyou.htm>